

気付いていますか?

愛は**実際**まわりにあふれていることを...

LOVE ACTUALLY

愛の数だけ **笑顔** がある

愛の数だけ **涙** がある

愛の数だけ **せつなさ** がある

愛の数だけ **KISS** がある

愛の数だけ **眠れない夜** がある

愛の数だけ **やすらぎ** がある

あなたは 愛を で埋めますか?



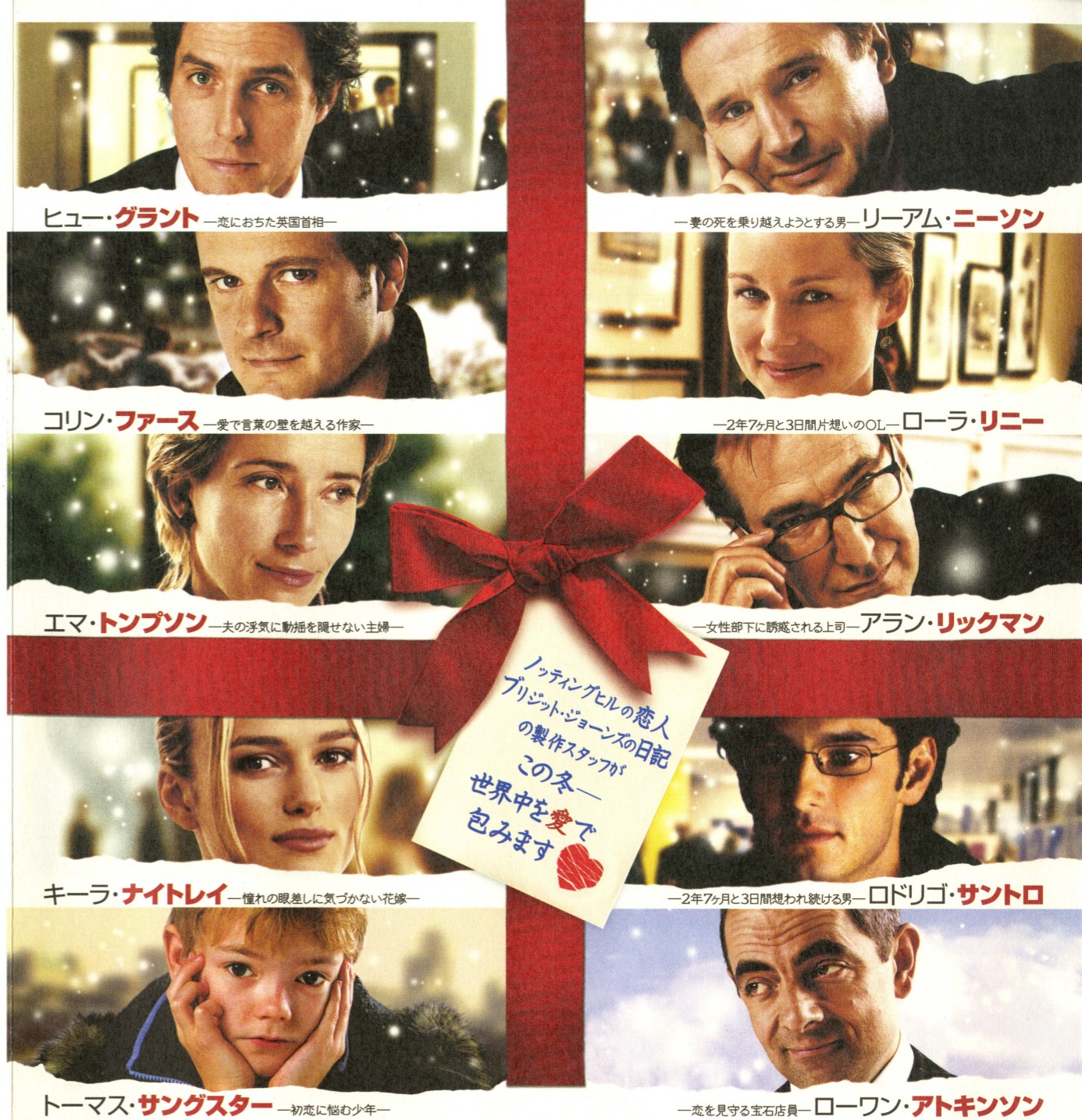
loveactually

ラブ・アクチュアリー

脚本・監督リチャード・カーティス



ヴァージンシネマス 泉北(クロスモール内)
〒590-0132 大阪府堺市原山台5-9-6
TEL 072-295-4848



ヒュー・グラント —恋におちた英国首相—

—妻の死を乗り越えようとする男—リーアム・ニーソン

コリン・ファース —愛で言葉の壁を越える作家—

—2年7ヶ月と3日間片想いのOL—ローラ・リニー

エマ・トンプソン —夫の浮気に動揺を隠せない主婦—

—女性部下に誘惑される上司—アラン・リックマン

キーラ・ナイトレイ —憧れの眼差しに気づかない花嫁—

—2年7ヶ月と3日間想われ続ける男—ロドリゴ・サントロ

トーマス・サングスター —初恋に悩む少年—

—恋を見守る宝石店員—ローワン・アトキンソン

ノッティングヒルの恋人
ブリジット・ジョーンズの日記
の製作スタッフが
この冬—
世界中を愛で
包みます

19人が織り成すそれぞれの愛のカタチ—それはあなたの物語。

ラブ・アクチュアリー

loveactually

ユニバーサル映画 and スタジオ・カナル 提携 ワーキング・タイトル・プロダクション イン・アソシエーション・ウィズ DNAフィルムズ
アラン・リックマン ビル・ナイ コリン・ファース エマ・トンプソン ヒュー・グラント ローラ・リニー リーアム・ニーソン マルティン・マカッチョ "LOVE ACTUALLY" ローワン・アトキンソン
キャスティング メアリー・セルウェイ CCG 音楽 クレイグ・アームストロング 共同製作 デブラ・ヘイワード ライザ・チエイソン 衣裳 ジョアンナ・ジョンストン ライン・プロデューサー クリストン・ソノ プロダクション デザイナー ジム・クレイ
撮影 マイケル・コルター BSC 編集 ニック・ムーア 製作 ダンカン・ケンワージー ティム・ピーヴァン エリック・フェルナー 脚本 and 監督 リチャード・カーティス UIP 配給/ユニバーサル映画
www.workingtittlefilms.com www.loveactually.jp 12才未満の方は、必ず大人と一緒に見て下さい。 PG-13 UNIVERSAL
© 2001 UNIVERSAL STUDIOS. ALL RIGHTS RESERVED.

人生はなんてロマンティック!

劇場を出るとき、あなたはきっと、たまたま誰かに愛を伝えたくなっているはずです。

変わらない毎日。実は私たちは愛の中に生きている。

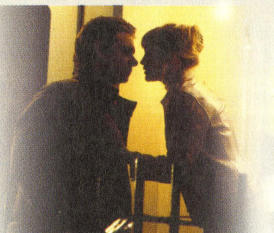
『フォー・ウェディング』『ノッティングヒルの恋人』『ブリジット・ジョーンズの日記』。ハリウッド映画とはひと味違うウィットに富むスタイルで、共感を呼ぶ愛の名作を送り続けてきたイギリスのスタジオ、ワーキング・タイトル。

その中心的存在である脚本家のリチャード・カーティスが、自ら初メガフォンをとりすべての人の心を優しく包み込む至福の愛のドラマを完成させました。

本作『ラブ・アクチュアリー』は、私たちのすぐ身近にあるたくさんの愛のカタチをアンサンブル形式のドラマに仕立てあげた作品。

私たちが日常的に経験する悲喜こもごもの出来事を等身大のまなざしでスケッチし「私たちのストーリー」としてこの作品を作り上げ、

年齢、性別、人種、職業様々な19人の登場人物がそれぞれ経験する愛のカタチを通して、人を愛することの喜びと、愛によって輝く人生の素晴らしさを心にしみるタッチで描いた珠玉の感動作です。



あなたのラブ・アクチュアリー度チェック

1. 今、好きな人、もしくは付き合っている人がいない。
2. あなたが、一日で一番楽しい時は、一人で何かをしている時だ。
3. 最近、感動しない。
4. 人といるのがわずらわしくなる時がある。
5. そういえば、ありがとうという言葉が口にしていない。
6. 無性に泣きたい時がある。
7. 物事を悪く考えてしまいがちだ。
8. 両親とは仲があまりよくない。
9. 世の中は、悲しみと憎しみに溢れていると思う。

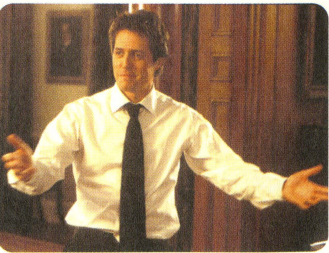


- 0~1の人 あなたは、まさに愛の中にいます。人のささやかな気遣いや日常の細やかな変化に喜びを感じられる人です。
- 2~5の人 普段はとても愛を感じられる人なのに、寝不足だったり、ちょっと嫌なことがあると、急にすべてが嫌になってしまうことがあります。そんな時、「ラブ・アクチュアリー」を観れば、本来の自分に戻るはずです。
- 6~7の人 ラブ・モードが低下中です。愛は男女間だけにあるものではありません。「ラブ・アクチュアリー」でいろいろなカタチの愛が存在することを学びましょう。
- 8~9の人 あなたは、世界が灰色に見えるのでは? 愛を感じられない状態です。至急「ラブ・アクチュアリー」を観て、ラブ・モードを上げましょう。

豪華スター大集合!

私たちの日常のそれぞれの「愛」をカタチにするために、もう二度とないと言っても過言ではない、極上の俳優陣が集結した!

チャーミングな英国首相を演じるヒュー・グラントをはじめ、幸せの絶頂にある花嫁を演じるのは、『バイレツ・オブ・カリビアン』で大ブレイクしたキーラ・ナイトレイ。ポルトガル人女性との恋に未来を見出す作家には、『ブリジット・ジョーンズの日記』のコーリン・ファース。夫婦生活の危機を迎える熟年カップルには、『ハワーズ・エンド』のオスカー女優エマ・トンプソンと、『ハリー・ポッター』シリーズのアラン・リックマン。義理の息子との関係に悩む父親には、『シンドラーのリスト』のリアム・ニーソン。その他、『ライフ・オブ・デビッド・ゲイル』のローラ・リニー、『ジョニー・イングリッシュ』のローワン・アトキンソン、『スリング・ブレイド』のピリー・ポブ・ソートン、『スティル・クレイジー』のビル・ナイといった、個性豊かでぜひたく願ぶれが、ロバート・アルトマン作品に勝るとも劣らない至上的アンサンブルを奏でている。



愛のカタチ¹ 首相と秘書



ダウニング街10番地に、新しい住人がやって来た。デヴィッド(ヒュー・グラント)は、〈若い、ハンサム、独身〉の三拍子揃ったイギリスの新首相。彼の初の大仕事は、訪英するアメリカ合衆国大統領に、ガツンとイギリス魂を見せつけること。だが、ポッチャリ体型のお茶くみ秘書ナタリー(マルティン・マカッチョン)にひと目惚れしてしまったデヴィッドは、いま、ひとりの男として首相は何をなすべきなのか…。



愛のカタチ³ ハリーとカレン



ハリー(アラン・リックマン)はデザイン会社の経営者。しっかり者の妻カレン(エマ・トンプソン)との間には3人の子供がおり、ふたりは平凡だが幸福な家庭を築いている。だが、そこに突然、夫婦生活の危機が訪れた。ハリーの秘書ミア(ハイケ・マカッシュ)が、彼にモーションをしかけてきたのだ。夫の不審な行動に、心の動揺を隠し、笑顔を取りつくり、子供たちのクリスマスの催しに出かけていくカレン。果たしてカレンとハリーは、無事、この危機を乗り越えることができるのだろうか?

その他のおかしく、切なく、心揺さぶる愛のカタチは是非劇場で確認してください。



ラブ&ハッピーな“音”が満載

1. ハジケたい時 “ジャンプ”/ガールズ・アラウド
2. 切なくてたまらない時 “ターン・ミー・オン”/ノラ・ジョーンズ
3. 愛に包まれたい時 “愛こそはすべて”/リンデン・デヴィッド・ホール
4. もう恋なんて…と思う時 “ザ・トラブル・ウィズ・ラブ・イズ”/ケリー・クラクソン
5. クリスマスにはやっぱりこれでしょう “恋人たちのクリスマス”/オリヴィア・オルソン etc...



愛のカタチ² ダニエルとサム



最愛の妻を亡くしたダニエル(リアム・ニーソン)には、自身の悲しみにも増して気がかりなことがあった。妻の連れ子のサム(トーマス・サングスター)が、まったく口をきかなくなってしまったのだ。自分には、サムのショックを癒すことができないと、無力感にうちひしがれるダニエル。だが、実はサムは別のことで悩んでいた。その悩みとは、学校でいちばん人気のある少女への切ない片思い。果たして、ぎこちない二人の絆は?そしてサムの淡い初恋は実るのだろうか?



愛のカタチ⁴ サラとカール



ハリーの会社に勤めるサラ(ローラ・リニー)は、入社以来2年7か月もの間、同僚でチーフ・デザイナーのカール(ロドリゴ・サントロ)に熱い恋心を抱いている。その気持ちをとっくにお見通しのハリーに背中を押され、告白の勇気を絞り出そうとするサラだったが、いざとなると肝心の言葉が出てこない。しかし、チャンスは向こうからやって来た。会社のクリスマス・パーティーの夜、なんとカールのほうからダンスを申し込んできたのだ。スロー・ナンバーに合わせ、ロマンティックなムードにひたるふたり。

サラの長年の密かで熱い片思いの行方は――。

ロンドン バレンタイン事情



イギリス人男性はシャイで自分の気持ちを表すのが苦手、恋に不器用というのが通説だ。なのでオープンに愛を語るフランスやイタリアのラテンの男に比べ、ヨーロッパ恋愛地図の中ではとかく分が悪い。そんな彼らがロマンティックになれるのが、バレンタインデー。日本と違ってこの日忙しいのは男性のほう。既婚者であればベッドにいる妻に朝食を運び、独身者は恋人に花束とカードを贈る。カードには敢えて名前を書かない。でも、カードをもらった女性達は、それが誰からの贈り物かちゃんとわかっている。名前を書かないで野暮な事をしないのがイギリス流なのだ。又、男性は、贈り物を女性の自宅ではなく、会社などみんなの注目を浴びるところへ贈り、女性達の自尊心をくすぐる。当然のように、バレンタインディナーのために人気レストランの予約も欠かせない。1年中最一番寒い2月のロンドンがこの日だけは見つめあう恋人たちで熱く賑わう。男性陣が忙しい、イギリスのバレンタイン。日本女性にはかなりうらやましいかも。